

# 2019年度 新あいち創造研究開発補助金<サービスロボット実用化> 採択案件の概要

(企業名五十音順)

## ① (株) インディ・アソシエイツ (名古屋市中区) 「リモートネットワーク型サービスロボットの実用化」



### ■ 目指すロボットの概要

海外からの来訪者を含む施設利用者に対してコンシェルジュのような役割を担うロボット。

### ■ 活用シーン

空港施設、展示場、商業施設等

### ■ 技術ポイント

AI を用いた多言語対応のコミュニケーション機能や障害物自動回避機能。

### ■ 社会実装のインパクト

自宅等の遠隔地からインターネットを介して操作することによる、働き方改革に向けた新たな方策として期待。

## ② (株) ケーイーアール (豊川市) 「自律二輪ロボット「TAIRA 2s」の案内・警備ロボットへの実用化」



### ■ 目指すロボットの概要

昼間は施設利用者に目的地まで付き添って案内し、夜間は施設内の巡回警備を自律または遠隔操作で行うロボット。

### ■ 活用シーン

空港施設等 (受付周辺、施設全般等)

### ■ 技術ポイント

独自機構による高いバランス性、機動性。カメラによる人物認識と追尾走行。

### ■ 社会実装のインパクト

警備対策が重要な空港での活躍に期待。

## ③ (株) シンテックホズミ (みよし市) 「荷物運搬支援ロボットの実用化」



### ■ 目指すロボットの概要

旅行者や運搬作業員の荷物を運搬する台車の移動をアシストするロボット。

### ■ 活用シーン

空港施設、商業施設等

### ■ 技術ポイント

電動アシスト機能のユニット化。台車を押す力に合わせた最適なアシストを実現。

### ■ 社会実装のインパクト

荷物運搬時の身体的負担の軽減。既存台車へ後付可能なユニットでの汎用化。

④ 新明工業（株）（豊田市）  
「自律運行カート回収配置ロボットの実用化」



■ 目指すロボットの概要

空港施設等に散在するカートを回収して再配置するロボット。

■ 活用シーン

空港施設、商業施設等

■ 技術ポイント

AI を用いた自律走行。  
利用の多い場所に集中的再配置。

■ 社会実装のインパクト

自動運転技術を活かした多目的利用に期待。

⑤ （株）東亜製作所（豊田市）  
「インフォメーションロボットの实用化」



■ 目指すロボットの概要

大型モニターを搭載した自立移動型インフォメーションロボット。

■ 活用シーン

商業施設、空港施設、展示場等

■ 技術ポイント

AI を用いた周辺環境認識及び自立移動。  
シンプルな機能に絞り高い汎用性。

■ 社会実装のインパクト

搭載するコンテンツにより様々なシーンでの活用に期待。

⑥ パナソニックシステムソリューションズジャパン（株）（名古屋市東区）  
「業務用荷物搬送ロボット、ポーターロボット等の実用化」



■ 目指すロボットの概要

人の移動や荷物の搬送を行うロボット。

■ 活用シーン

空港施設等

■ 技術ポイント

既存の施設設備（監視カメラ等）とも連携し、高精度な自律移動が可能。

■ 社会実装のインパクト

パーソナルモビリティと搬送ロボットとの連動など、空港業務のサービス向上に期待。

⑦ 豊和工業（株）（清須市）  
「屋外用清掃ロボットの实用化」



■ 目指すロボットの概要

屋外の大規模な広場等を清掃するロボット。

■ 活用シーン

大型駐車場、土木作業現場等

■ 技術ポイント

屋外環境に対応した長時間自動走行。

■ 社会実装のインパクト

屋外用の自律走行型清掃ロボット。

人の侵入が制限される作業現場での活用に期待。

\* 上記の写真は、開発中の試作品・製品であり、今後、さらに改良・開発を進める予定です。